

- ▶ 令和4年度においては、森林ESD事業として、森林ESD授業を行った。
- ▶ 森林を通してESDを提供することにより持続可能な社会に活躍できる人材に育つ児童生徒を育成、多様な森林と住民との関わりを周知及び持続的な森林整備の必要性の理解を高めた。

## □ 事業内容

### 1 森林ESD事業

- ・ 森林ESD事業を11校（出前プログラム1校及び森林体験プログラム7校及び授業支援3校）に実施

【事業費】3,696千円（全額譲与税）

【実績】参加児童生徒数

出前プログラム37人 森林体験プログラム348人  
授業支援99人

## □ 取組の背景

- ・ SDGsの取組みが求められる中、森林を活用したESDを次世代に活躍する児童生徒に提供するため、森林ESD事業を令和元年度から実施している。

WORK SHOP  
うづくりスタンプ  
-Wood carvinf -WORKSHOP-



木目にも夏目と冬目があるって知っていますか？  
その特徴を利用した年輪の模様をそのままスタンプに！  
数種類のエコパック、ランチョンマット、手ぬぐいなどを選んで  
お持ち帰りいただけます。スタンプもお持ち帰りいただくことができます。

（事業1：森林ESD事業での木工体験一例）

## □ 工夫・留意した点

- ・ 森林ESD事業について、委託形式を取り、各学校の負担を極力少なくした。

## □ 取組の効果

- ・ 令和元年度に森林ESD事業を実施した際は2校のみの実施であったが、令和4年度は11校で森林ESD事業を行うことができおり、実施校が広がり多くの児童生徒に森林ESDを提供できている。

## ◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：28,776千円	②私有林人工林面積（※1）：5,006ha	
③林野率（※1）：68.6%	④人口（※2）：101,692人	⑤林業就業者数（※2）：10人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より